

命のビザ所有者面談・沿岸サミット 2008・アメリカ原子力発電所視察
(アメリカ訪問) に関する資料

面談者の履歴

氏名 サムエル・マンスキー(Samil Manski)

年齢 88歳

住所 アメリカブルックライン町 (ボストンの隣)

略歴 1939年12月、ナチスの迫害から逃れるためにポーランドからリトアニアへ。杉原千畝からビザを受給し、敦賀を經由し米国へ到着。現在、当市で把握しているビザ所有者の1人。

所属 ユダヤ人地域関係協議会中東委員会委員、同協議会ホロコースト委員会委員、マサチューセッツ州ユダヤ人共同墓地協会副会長等

期日 平成20年11月16日～23日

行程 16日 日本出発

16日 ポーランド出身 レオ・メラメド氏面談(シカゴ市)

17・18日

マンスキー氏面談

ブルックラインのローレンス高校訪問

杉原千畝記念委員会主催の歓迎晚餐会

杉原記念碑見学 等

19日 セントピーターズバーグ市へ移動

19日・20日

沿岸都市サミット 2008 出席 (市長スピーチ)

21日 アメリカ原子力発電所視察

(フロリダ州 ターキーポイント原子力発電所)

22日 帰国

23日 到着